TaKaRa

TAKARA BIO INC.
Nojihigashi 7-4-38, Kusatsu, Shiga, 525-0058, Japan
Phone : + 81 77-565-6968
Facsimile : + 81 77-565-6987
<http://www.takara-bio.co.jp>

NEWS RELEASE

平成２７年１１月１６日
ＴＢ１５－０５６０

iPS細胞から安定した品質の肝細胞を分化誘導できる研究用試薬を発売

タカラバイオ株式会社は、iPS 細胞から安定した品質の肝細胞を作製するための研究用試薬「Cellartis® iPS Cell to Hepatocyte Differentiation System」および関連製品を本日より発売いたします。

iPS 細胞から肝細胞を分化誘導する際は、iPS 細胞から胚体内胚葉細胞（以下「DE 細胞」）へ分化誘導し、さらに DE 細胞を肝細胞へ分化誘導する方法がとられています。このようなステップを経由することなどから、従来は、出発材料の iPS 細胞株の違いにより、作製される肝細胞の品質にばらつきが生じることが問題でした。

本製品を使用することにより、iPS 細胞株の性質の違いによらず、顧客自らが保有する多様な iPS 細胞を肝細胞へ安定して高品質に分化誘導することができることから、ニーズに応じた iPS 細胞由来肝細胞の作製が可能です。当社グループは、2014 年にパートナーとなった旧 Cellartis 社（現 Takara Bio Europe AB 社）が有する分化誘導技術を活用し、本製品を開発いたしました。本製品は、以下の製品からなります。

- iPS 細胞から DE 細胞を分化誘導するキット
  「Cellartis® Definitive Endoderm Diff Kit with DEF-CS™」
- DE 細胞から肝細胞を分化誘導するキット
  「Cellartis® Hepatocyte Diff Kit」
- 上記 2 キットが 1 つになった、iPS 細胞から肝細胞を分化誘導するキット
  「Cellartis® iPS Cell to Hepatocyte Differentiation System」

など

当社グループは、近年ニーズが高まっている幹細胞分野の新製品・サービスの開発に注力し、「Cellartis®」ブランドである幹細胞関連製品のラインナップを拡充してまいります。

【製品概要】

製品名	容量	製品コード	希望小売価格（税別）
Cellartis® iPS Cell to Hepatocyte Differentiation System	1 Kit	Y30055	138,000 円
Cellartis® Definitive Endoderm Diff Kit with DEF-CS™	1 Kit	Y30035	57,000 円
Cellartis® Hepatocyte Diff Kit	1 Kit	Y30050	86,000 円
Cellartis® Definitive Endoderm ChiPSC18	1 ml	Y10040	67,000 円
Cellartis® Hepatocyte Maintenance Medium	50ml x 2	Y30051	25,000 円

製品の詳細やご購入については、当社営業部営業企画担当（TEL: 077-565-6972）までお問い合わせください。

当資料取り扱い上の注意点
資料中の当社による現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

この件に関するお問い合わせ先
タカラバイオ株式会社
事業開発部
Tel　077-565-6970

＜参考資料＞

【語句説明】

iPS 細胞

体細胞に、数種類の遺伝子を導入することなどによって分化多能性が誘導された細胞のことです。2006 年に京都大学山中伸弥教授らのグループにより、この現象が発見され人工多能性幹細胞（induced Pluripotent Stem Cells :iPS 細胞）と名付けられました。iPS 細胞は、ES 細胞とほぼ同等の分化多能性を示すことから、薬剤開発、種々の疾患の病態解明や再生医療への応用が期待されています。

胚体内胚葉細胞（Definitive Endoderm Cells）

ヒトを含む動物の細胞の受精卵から各種細胞へ分化する過程でつくられる細胞で、その後に肝臓、膵臓、肺、腸などの細胞へ分化します。

幹細胞

他の種類の細胞へ分化できる能力と分裂増殖を経ても未分化な細胞を維持できる自己複製能を有する細胞のことをいいます。中でも多種類の細胞へ分化することができる幹細胞を多能性幹細胞といい、再生医療への応用が期待されている ES 細胞や iPS 細胞などが含まれます。